

令和2年度

# 事業報告書

社会福祉法人 思恩会

# 令和 2 年度 社会福祉法人思恩会 事業報告書

## 1. 思恩会の理念

- 愛の精神：「愛と慈しみ」に満ちた社会の幸せを追求します。
- 思恩の心：「親・師・社会・自然」の四つの恩に感謝し、社会の幸せに貢献します。

## 2. 総括

### 1. 思恩会を取り巻く福祉の動向

日本では、高齢者が急増する 2025 年問題を課題として対応が進められてきたが、現在では、現役世代の急減に伴う 2040 年問題への対応が強く求められている。

2040 年における少子高齢化・人口減少社会に伴う社会福祉分野の課題として、地域の衰退、家族機能の脆弱化等により地域生活課題がさらに多様化、複雑化されることが想定され、社会福祉法人が地域におけるセーフティネットとしての役割を十分に発揮し、地域に根差した事業を展開することが重要となる。特に、公的サービスや社会福祉事業では対応できない制度の狭間にある課題への対応や、生活支援に必要な様々な分野との連携のもと、高齢者、障害者、子ども、そして世帯を視点に包括的に支援する体制が重要となり、公益的な取り組みを含め、社会福祉法人が地域共生社会の実現を主導する役割が求められる。

さらに、2040 年は、人口減少社会の中で特に地方部では福祉ニーズの増加が見込まれない地域も多くなってくるが、地域住民に対する福祉サービスの継続はもとより今後の事業展開においては、自律的な経営を基本としながら、単一法人では解決できない福祉課題にも柔軟に対応するため、それぞれの法人が持つ専門性を活かし、連携、協働する社会福祉連携推進法人制度を視野に入れた変革が求められてくる。

一方、現役世代の減少に伴い、福祉人材の確保は一層困難になり、どのように新たな人材を採用するか、採用した人材をどう育成し定着させるかが重要となってくる。多様な人材が働きやすく、やりがいをもって働き続けられる職場環境づくりに努めていくとともに、社会や地域住民に対する PR 活動にも積極的に取り組み、日々の実践や法人の取組、福祉の仕事の魅力を発信し、関心と理解につなげていかなければならない。

また、今後も効率的かつ質の高い福祉サービスが求められることになり、業務効率化や ICT、ロボット等の活用などの業務改善に取り組むと共に多職種との連携、協働のもと、生産性を向上させる取り組みが必要となる。

2020 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響や頻発する自然災害等、地域においても多くの課題が生じることとなった。社会不安が起きやすい今こそ、社会福祉法人が地域の中核となり、できることはないかを考え行動し、安心感を与えられる存在にならなければならない。

### 2. 重点事項への取り組み

#### (1) 法人運営

##### ① 高齢者福祉施設整備計画の推進

思恩会高齢者福祉施設建設工事は、4 月の造成工事完成後、補助金の内示の遅れや入札の不調さらに建築確認に時間を要し予定より半年ほど遅れて、3 月 22 日に安全祈願祭を挙行、同日着工となった。山形県及び鶴岡市より事業期間の変更申請が承認され、翌年度に繰り越しての工事となり、令和 3 年 10 月の完成を目指し工事を進めていく。

また、特別養護老人ホームしおん荘の移転計画については、将来的な施設整備の意向を鶴岡市に示したが、具体的な検討までには至らなかった。

## ②七窪思恩園社会的養育推進計画について

開設 2 年目を迎えた地域小規模児童養護施設「ひなた」は、今年度も年間を通して順調に運営することができた。「七窪思恩園の十年後を考える検討会」においては、七窪思恩園の機能転換、空きスペースの活用、2 箇所目の地域小規模児童養護施設の開設について検討を重ね、一定の方向性を示すことができた。また、乳児院の移譲についても県と協議を進め、来年度中に結論を出す方向で調整を進めている。

## ③人材の定着と育成に向けた取り組み

今年度、介護労働安定センターより「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」を受託し、派遣されたサポーターより指導を受けながら研修システムづくりを行った。職員研修実施要綱を作成し、法人としての職員研修の考え方と研修プログラムを整理し、職位に応じた責任と期待される役割、それに対応する研修体系を作成し来年度より運用していくこととした。今後の職員教育の充実、職員の計画的なスキルアップにつなげていきたい。

また、次世代を担うリーダー職員（主任）の育成が急務となっていることから、リーダー職員向けの研修を法人主催で実施した。講師として園吉洋氏（㈱ライフパートナー代表取締役）を招き、「やりたい介護を見つけるセルフマネジメントテクニック」と題し、コミュニケーションスキルにアンガーマネジメントの考え方をを用いた人材育成の手法などを学んだ。主任以上の職員 39 名を対象に 3 日間に分けて開催したが、法人として初めての試みは職員からも好評で、来年度以降も研修テーマを考え、職位、経験年数に応じて実施するなど継続していきたい。

## ④働き方改革への対応と職員処遇改善

福祉人材の不足が深刻な状況となっている中、例年の採用試験の他に就職希望者には随時採用試験を実施することで、今年度も多くの人材を確保することができた。職員処遇においては、「働き方改革」に合わせた労働環境改善、処遇改善加算を原資とした給与表のベースアップ、格付に見合った手当の新設等全職員の処遇改善を図ることができた。また、職員の意欲と資質の向上、各施設の業務体制の強化を目的に資格取得支援規程を制定し、来年度より施行されることとなった。

また、介護保険施設においては、業務負担の軽減や業務効率化を図るため、県の補助金を活用し、OA機器とソフトウェアの入替及び新規導入、見守り機器とインカムの導入等の整備を行った。今後も将来的な人手不足の中でもサービスの維持向上が実現できるよう、サービスの質を担保した上での機器の導入、省力化、業務負担軽減等労働環境の改善を図っていかなければならない。

## (2) 七窪思恩園

### ①児童の権利擁護及び職員体制の再構築

児童の権利擁護への取り組みと人材育成のための「育成委員会」、心身の健康管理と職場環境の調整のための「衛生委員会」、それを取りまとめる「主任会議」が連携し対応にあたった。特に、心理職によるグループワークや看護師による 2 次検診への勧奨により、心身の不調に対する早期の対応を行うことができた。

## ②地域小規模児童養護施設ひなた

地域住民から施設への理解を深めていただくため、積極的に町内会活動や子ども会活動へ参加した。また、2箇所目の地域小規模児童養護施設の開設に向け、本体施設の職員がひなたで実習し、本体施設の小規模グループケアとの違いや今後活かせる点などを協議した。

## ③児童家庭支援センターシオン

今年度は、全国児童家庭支援センター協議会の助成により「子どもの食緊急支援プロジェクト」を実施した。子どもの食生活に支障が生じた家庭や団体を対象に、9家庭、14箇所の学童保育所、2箇所の子ども食堂に食の支援を行い好評であった。来年度も、別団体からの助成を受け継続する予定である。また、例年実施している「シオンセミナー」は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった。

## (3) 湯野浜思恩園

### ①施設整備について

職員の意向を実施設計に反映させると共に、設備、備品についても検討を重ね、座位入浴及び個別入浴設備、ベッドについては売買契約の締結に至り、他各種備品の選定についても具体化が進んだ。また、勤務体制のシミュレーションや真空調理法の導入に向けた研究に取り組むなど準備を進めることができた。

### ②施設運営について

新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底しながら、少人数や個別対応でできることを職員が自主的に考え、実行することにより、個別ケア（ユニットケア）へと意識転換が図られ職員の成長にもつながった。また、フェイスブックを活用し日々の施設の実践や取組みを情報発信する等PR活動にも積極的に取り組むことができた。

## (4) しおん荘

### ①ノーリフティングケア実現のための福祉機器導入

職員の腰痛と業務の関係について委員会が調査を実施、それを踏まえノーリフティングケアの理解や様々な福祉用具、機器を検討した。今年度は車いすのまま入浴可能なチェアー浴を導入、入浴介助の際の負担軽減と入居者がゆったりと入浴を楽しめる環境を整備した。

### ②しおん荘移転のための検討会

今年度は、具体的な検討まで至らなかったが、将来の移転に向け、施設及び現場レベルでの現状の課題を探り、一つ一つ改善する必要性を重視し業務改善に取り組んだ。

## (5) 思恩会福祉プラザ

### ①多機能ゆのはま

新規登録者が増える一方、亡くなられた方や他施設への入居等による契約解除者もあり登録者は安定していないが、今年度、空床を利用した緊急時の短期入所の受入れや2件の看取り介護を行うことができた。今後も中重度になっても在宅生活を可能とする役割を果たし地域の信頼につなげたい。

## ②しおん荘居宅介護支援事業所

コロナ禍の中での訪問となり、感染防止対策を徹底し業務にあたった。また、サービス利用を控える方には、電話連絡により状況を把握し、生活に不都合がないように対応できた。

## ③しおん荘ホームヘルパーセンター

多職種との連携を図ることで、緊急時対応や新規の依頼に対しても迅速に対応することができた。しかし、ヘルパーの不足により、新規の利用申込みに対してもすべて対応することができなかった。湯野浜思恩園ホームヘルパーセンターとの統合も含め、今後の在り方を検討しなければならない。

## (6) 多機能かも

平均登録者数、平均要介護度も維持できており、年間を通して安定した運営をすることができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により例年の行事は中止、地域交流カフェも一定期間休止し、再開後も通常の半数ほどの利用者数となったが、引き続き地域に貢献する活動の場の提供を充実させていきたい。

## (7) 鶴岡西地域包括支援センター

コロナ禍で地域行事や会議等が中止になり出向く機会が少なかったが、高齢者の身体的、心理的機能低下が危惧されたため、個々の健康づくりに焦点をあてながら配布物での周知活動を行う等状況に応じた対応を行った。

生活支援体制整備事業においても、地域に出向く機会が少なくなったが、地域の声を拾い上げ、繋ぎ、集いの場が新たに立ち上がり、来年度の地区の事業に繋がったことは大きかった。

## (8) 施設運営 ※各施設事業報告参照

## 3. 経営状況

今年度の法人全体のサービス活動における収支状況については収益、費用ともに増加しており、また収益性を示すサービス活動収益対サービス活動増減差額比率は前年度から僅かな減少がみられる。収益増は七窪思恩園の措置費単価の増額及び湯野浜思恩園の延利用日数（稼働率）増加に伴うものが大きな要因となっている。一方、多機能ゆのはまは減収となったうえ大幅な赤字となり、経費削減ではカバーできない水準となっていることから、要介護度を意識しての登録者確保が重要になる。また、厳しい運営が続いているしおん荘ホームヘルパーセンターは、収益は増加し赤字幅は前年度より改善がみられる。

費用増は、湯野浜思恩園及びしおん荘の人件費率の上昇にみられるように人件費の増加が要因となっている。特にしおん荘の人件費については、配置人員の見直しも考えなければならない段階にきている。

人件費負担は、法人の経営状況にも直結する一方、仮に適正な人件費水準で運営していても十分な収益確保に至らなければ経営状況も厳しいものとなることから、収益（＝稼働率・利用者確保）、費用（＝人件費・経費節減）双方に目を配った効率的な経営を行うと共に、各施設の収益変動を全体でカバーし、人材の活用や配置替え、物品等の共同購入や大量購入による費用負担の軽減等、法人のスケールメリットを生かした経営をしていかなければならない。

### 3. 主な設備整備の状況

#### 介護ソフトウェア「ほのぼのNEXT」一式（合算）

○項目

・ソフトウェア一式 20,216,152円（ソフトウェア取得支出）

○財源

・山形県 ICT 導入支援事業費補助金 6,614,000円

・自己資金 13,602,152円

合 計 20,216,152円

（内訳） 湯野浜思恩園	（支出） 3,197,896	（補助金） 0
湯野浜思恩園特定施設	863,465	392,000
湯野浜思恩園ホームヘルパーセンター	658,427	299,000
しおん荘	7,347,029	2,600,000
しおん荘ショートステーション	869,756	395,000
多機能ゆのはま	1,800,352	818,000
しおん荘ホームヘルパーセンター	314,219	142,000
しおん荘居宅介護支援事業所	635,873	289,000
多機能かも	1,494,939	679,000
鶴岡西地域包括支援センター	3,034,196	1,000,000

#### 見守り機器・インカム一式（しおん荘）

○項目

・見守り機器（まもる一の）5台 973,500円（器具及び備品取得支出）

・ソフトウェア（ほのぼのTALK） 382,250円（ソフトウェア取得支出）

・インカム5台 240,900円（事務消耗品費支出）

・無線LAN工事一式 2,128,500円（器具及び備品取得支出）

合 計 3,725,150円

○財源

・山形県介護ロボット導入支援事業費補助金 1,690,000円

・自己資金 2,035,150円

合 計 3,725,150円

### 見守り機器・インカム一式（湯野浜思恩園）

○項目

・見守り機器（まもる一の）5台	973,500円	（器具及び備品取得支出）
・ソフトウェア（ほのぼのTALK）	382,250円	（ソフトウェア取得支出）
・インカム5台	240,900円	（事務消耗品費支出）
・無線LAN工事一式	747,780円	（器具及び備品取得支出）

合 計            2,344,430円

○財源

・山形県介護ロボット導入支援事業費補助金	1,063,000円
・自己資金	1,281,430円

合 計            2,344,430円

## 4. 法人運営の状況

### （1）規程等の改正

- ①定款（思恩会高齢者福祉施設建設工事用地の合筆に伴う改正）
- ②職場におけるハラスメントの防止に関する規程（男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働施策総合推進法の改正に伴うハラスメントの防止に関する規程の制定）
- ③セクシュアルハラスメントの防止に関する規程（職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定に伴う廃止）
- ④定款施行細則（職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定及びセクシュアルハラスメントの防止に関する規程の廃止に伴う改正・資格取得支援規程及び懲戒処分審査会規程の制定に伴う改正）
- ⑤就業規則（職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定に伴う改正・勤務時間及び休憩時間の改正・文言の整理・懲戒処分審査会規程制定に伴う改正）
- ⑥育児休業及び介護休業等規程（職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定に伴う改正・子の看護休暇及び介護休暇の改正）
- ⑦被服貸与規程（貸与品、数量、貸与期間の改正）
- ⑧資格取得支援規程（職員の資格取得を支援する規程の制定）
- ⑨懲戒処分審査会規程（懲戒処分審査会の設置運営並びに懲戒手続きに関する規程の制定）
- ⑩しおん荘入居調整委員会設置規程（組織、構成員の改正）
- ⑪運営規程（文言の改正・介護報酬改定に伴う改正）
- ⑫契約書（文言の改正）
- ⑬重要事項説明書（苦情受付担当者の変更・職名及び文言の改正・介護報酬改定に伴う改正）

## (2) 合同行事等の開催

- ①R2. 7. 3 (金) 合同法要：慈愛の塔
- ②R2. 7. 7 (火) 思恩会後援会総会（書面決議）
- ③R3. 3.20 (土) 七窪思恩園卒業就職入進学祝会

※新型コロナウイルス感染症感染防止のため、例年開催している合同行事は中止とし、夏祭り、敬老の日祝会、クリスマス祝会については施設ごとで実施した。

## (3) 主な事業活動

- R2. 4. 1 辞令交付式・新任職員オリエンテーション・法人経営会議
- 13 職員採用試験（随時実施・介護員）
- 5. 1 法人経営会議
- 5. 5 監査資料提出
- 11 後援会正副会長会議
- 12 思恩会期末定例監査（～14）
- 20 思恩会創立記念日
- 25 職員採用試験（随時実施・看護師）
- 6. 1 法人経営会議
- 8 乳児院移譲についての話し合い（県）
- 7. 1 法人経営会議
- 26 第1回職員採用試験
- 8. 3 法人経営会議
- 9. 1 法人経営会議
- 16 乳児院移譲についての話し合い（県）
- 19 第1回内部登用試験
- 10. 2 法人経営会議
- 18 第2回職員採用試験
- 29 第1回法人研修
- 11. 2 法人経営会議
- 17 第2回法人研修
- 29 第3回職員採用試験（中止）
- 12. 2 法人経営会議
- 4 第3回法人研修
- R3. 1. 4 法人経営会議
- 2. 1 法人経営会議
- 2.14 第4回職員採用試験
- 3. 1 法人経営会議
- 5 介護人材の確保・定着を目指す実践的取組み事例発表会

## (4) 職員人事（正規職員）

### ①新規採用

- ・ R2. 4. 1 七窪思恩園 保育士1名・児童指導員2名
- 湯野浜思恩園 支援員2名
- しおん荘 介護員2名・看護師1名



- ・ R2. 5. 1 湯野浜思恩園 支援員1名
- ・ R2. 6. 1 しおん荘 看護師1名

## ②正規登用

- ・ R2. 4. 1 湯野浜思恩園 支援員1名

## ③異動

- ・ R2. 4. 1 七窪思恩園 主任児童指導員→しおん荘統括主任介護員  
事務員→しおん荘事務員  
湯野浜思恩園 主任調理員→しおん荘主任調理員  
サービス提供責任者→多機能かも介護員  
しおん荘 事務員→七窪思恩園事務員  
調理員→湯野浜思恩園主任調理員  
主任介護員→多機能かも主任介護員  
介護員→多機能ゆのはま介護員  
多機能ゆのはま 介護員→しおん荘介護員  
多機能かも 介護員→ひなた児童指導員  
介護員→多機能ゆのはま主任介護員  
しおん荘ホームヘルパーセンター ホームヘルパー→多機能かも介護員
- ・ R2. 11. 24 しおん荘居宅介護支援事業所 介護支援専門員→鶴岡西地域包括支援センター生活支援コーディネーター

## ④定年後再雇用

- ・ R2. 4. 1 しおん荘 準調理員  
しおん荘ホームヘルパーセンター 準ホームヘルパー

## ⑤退職者

- ・ R2. 4. 30 七窪思恩園 保育士
- ・ R2. 12. 31 しおん荘 看護師
- ・ R3. 3. 27 しおん荘 管理栄養士
- ・ R3. 3. 31 七窪思恩園 児童指導員
- ・ R3. 3. 31 湯野浜思恩園 管理栄養士

## (5) 国家資格等取得状況

- ・ 社会保険労務士1名・精神保健福祉士1名・介護福祉士1名・社会福祉主事2名
- ・ 調理師1名

## 5. 理事会・評議員会・委員会開催状況

### (1) 理事会

#### ○第1回 令和2年5月27日

- 議第1号 定款変更について
- 議第2号 職場におけるハラスメントの防止に関する規程の制定について
- 議第3号 セクシュアルハラスメントの防止に関する規程の廃止について
- 議第4号 定款施行細則の一部改正について
- 議第5号 就業規則の一部改正について
- 議第6号 育児休業及び介護休業等規程の一部改正について

議第7号 令和元年度社会福祉事業 事業報告について

議第8号 令和元年度公益事業 事業報告について

議第9号 令和元年度社会福祉事業区分決算について

議第10号 令和元年度公益事業区分決算について

\* 思恩会監事監査報告

議第11号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第12号 令和2年度公益事業区分資金収支補正予算について

議第13号 思恩会高齢者福祉施設建設工事資金借入について

議第14号 評議員候補者の推薦について

議第15号 評議員選任・解任委員会の招集について

議第16号 定時評議員会の招集について

○第2回 令和2年8月1日（決議の省略）

議第17号 思恩会高齢者福祉施設建設工事指名競争入札に係る特定建設工事共同企業体結成の予備指名について

○第3回 令和2年10月20日

議第18号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第19号 思恩会高齢者福祉施設建設工事（建築工事）の入札について

議第20号 思恩会高齢者福祉施設建設工事（電気設備工事）の入札について

議第21号 思恩会高齢者福祉施設建設工事（機械設備工事）の入札について

議第22号 思恩会高齢者福祉施設建設工事（厨房設備工事）の入札について

議第23号 思恩会高齢者福祉施設建設工事請負契約の締結について

議第24号 思恩会高齢者福祉施設建設工事資金借入に伴う担保提供について

議第25号 運営規程の一部改正について

議第26号 評議員会の招集について

議第27号 職員の休職期間の延長について

○第4回 令和3年1月26日

議第28号 思恩会高齢者福祉施設建設工事（外構工事）の入札について

議第29号 思恩会高齢者福祉施設建設工事（外構工事）請負契約の締結について

議第30号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第31号 令和2年度公益事業区分資金収支補正予算について

議第32号 育児休業及び介護休業等規程の一部改正について

議第33号 評議員会の招集について

○第5回 令和3年3月22日

議第34号 資格取得支援規程の制定について

議第35号 懲戒処分審査会規程の制定について

議第36号 就業規則の一部改正について

議第37号 定款施行細則の一部改正について

議第38号 運営規程の一部改正について

議第39号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第40号 令和2年度公益事業区分資金収支補正予算について

議第41号 令和3年度社会福祉法人思恩会事業計画について

議第42号 令和3年度年度社会福祉事業区分資金収支予算について

議第43号 令和3年度公益事業区分資金収支予算について

- 議第44号 苦情対応規程に基づく第三者委員の選任について  
議第45号 評議員会の招集について

## (2) 評議員会

### ○第1回(定時) 令和2年6月17日

- 評議第1号 定款変更について  
評議第2号 定款施行細則の一部改正について  
評議第3号 就業規則の一部改正について  
評議第4号 令和元年度社会福祉事業 事業報告について  
評議第5号 令和元年度公益事業 事業報告について  
評議第6号 令和元年度社会福祉事業区分決算について  
評議第7号 令和元年度公益事業区分決算について  
\* 思恩会監事監査報告  
評議第8号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について  
評議第9号 令和2年度公益事業区分資金収支補正予算について

### ○第2回 令和2年10月28日

- 評議第10号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について  
評議第11号 思恩会高齢者福祉施設建設工事資金借入に伴う担保提供について

### ○第3回 令和3年2月3日

- 評議第12号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について  
評議第13号 令和2年度公益事業区分資金収支補正予算について

### ○第4回 令和3年3月30日

- 評議第14号 就業規則の一部改正について  
評議第15号 定款施行細則の一部改正について  
評議第16号 令和2年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について  
評議第17号 令和2年度公益事業区分資金収支補正予算について  
評議第18号 令和3年度社会福祉法人思恩会事業計画について  
評議第19号 令和3年度年度社会福祉事業区分資金収支予算について  
評議第20号 令和3年度公益事業区分資金収支予算について  
評議第21号 苦情対応規程に基づく第三者委員の選任について

## (4) 監査実施状況

### ① 思恩会監事監査

- ・ 令和2年 5月12日：法人本部・地域包括支援センター・しおん荘
- ・ 令和2年 5月13日：七窪思恩園・湯野浜思恩園
- ・ 令和2年 5月14日：福祉プラザ各事業所・多機能かも

### ② 社会福祉法人一般指導監査(鶴岡市)

- ・ 令和2年12月24日：法人本部

### ③ 社会福祉施設指導監査・介護保険施設等実地指導(庄内総合支庁)

- ・ 令和2年10月 1日：しおん荘ショートステイセンター(障害福祉サービス)
- ・ 令和2年12月 3日：七窪思恩園・ひなた・シオン(書面監査)

### ④ 地域密着型サービス事業者等実地指導(鶴岡市)

- ・ 令和2年 7月30日：多機能ゆのはま

## (5) 委員会等

### ①評議員選任・解任委員会

- ・第1回 令和2年6月17日（成田委員長・大川委員・中村委員・富樫委員）  
評議員の選任（上林達哉評議員・富樫和男評議員）

### ②苦情解決第三者委員会（中止）

### ③担当理事協議会

- 七窪思恩園担当理事（畠中理事・佐藤理事）

- ・第1回 令和3年2月26日

- 湯野浜思恩園担当理事（秦理事）

- ・第1回 令和3年3月9日

- しおん荘担当理事（梅津理事・遠見理事）

- ・第1回 令和2年10月30日・第2回 令和3年2月19日

- 思恩会福祉プラザ・多機能かも・地域包括支援センター担当理事（小松理事）

- ・第1回 令和2年11月13日・第2回 令和3年3月10日

### ④多機能ゆのはま運営推進会議

- ・令和2年5月22日（書面）・7月30日・9月17日・11月19日・令和3年1月28日（書面）  
・3月25日（書面）

### ⑤多機能かも運営推進会議

- ・令和2年5月29日（書面）・7月29日・9月25日・11月27日・令和3年1月19日（書面）  
・3月27日（書面）

### ⑥施設運営委員会

- 七窪思恩園

- ・第1回 令和2年11月9日

- 湯野浜思恩園

- ・第1回 令和3年3月9日

- しおん荘

- ・第1回 令和2年10月22日・第2回 令和3年2月22日

## 6. 令和2年度思恩会高齢者福祉施設建設工事進捗状況

〈令和2年〉

- ・ 4月 9日 借入資金金利見積合わせ実施 ○決定金融機関 鶴岡信用金庫
- ・ 4月10日 造成工事完了
- ・ 4月10日 第12回設計打合せ会（設計業者及び職員）
- ・ 4月14日 造成工事完成検査
- ・ 4月23日 造成工事検査済証受理
- ・ 4月24日 造成工事引渡
- ・ 4月27日 山形県社会福祉施設整備費補助金内示
- ・ 5月 1日 第13回設計打合せ会（設計業者及び職員）
- ・ 5月19日 土地登記完了（合筆・地目・地積更正：鶴岡市馬町字枇杷川原23番）
- ・ 5月29日 第14回設計打合せ会（設計業者及び職員）
- ・ 6月 5日 山形県社会福祉施設整備費補助金交付申請書提出
- ・ 7月31日 山形県社会福祉施設整備費補助金交付決定
- ・ 8月 4日 特定建設工事共同企業体入札参加資格確認申請書提出依頼（14業者）

- ・ 10月12日 鶴岡市社会福祉施設等整備費補助金・開設準備経費補助金内示
- ・ 10月16日 鶴岡市社会福祉施設等整備費補助金・開設準備経費補助金交付申請書提出
- ・ 10月20日 入札指名通知書送付（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）
- ・ 10月22日 実施設計完了届提出（県）
- ・ 10月26日 現場説明会開催（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）
- ・ 10月26日 入札指名通知書送付（厨房設備工事）
- ・ 10月26日 入浴装置（座位・個別）設置工事一式見積合わせ実施（4業者）  
○決定業者：座位入浴 ㈱タマツ・個別入浴 福祉用品やまがた
- ・ 10月27日 鶴岡市社会福祉施設等整備費補助金・開設準備経費補助金交付決定
- ・ 11月 9日 入札会（建築工事・電気設備工事・機械設備工事・厨房設備工事）  
○落札業者：電気設備工事 東北電機鉄工㈱鶴岡支店  
厨房設備工事 せんじん商事㈱
- ・ 12月 9日 入札会（再入札：建築工事・機械設備工事）  
○落札業者：機械設備工事 山形空調㈱
- ・ 12月23日 入札会（再入札：建築工事）  
○落札業者：建築工事 佐藤工務・鈴木工務店・菅原建設特定建設工事共同企業体

<令和3年>

- ・ 1月18日 契約締結（建築工事・電気設備工事・機械設備工事・厨房設備工事）
- ・ 2月 3日 入札会（外構工事） ○落札業者：㈱佐藤工務
- ・ 2月10日 ベッド一式見積合わせ実施（5業者） ○決定業者 ㈱タマツ
- ・ 2月16日 契約締結（外構工事）
- ・ 3月 3日 建築確認済証受理
- ・ 3月 8日 大山自治会長、馬町各町内会長へ工事着工のあいさつ回り
- ・ 3月12日 山形県社会福祉施設整備費補助金及び鶴岡市社会福祉施設等整備費補助金・開設準備経費補助金に係る事業内容変更承認申請提出（工期変更）
- ・ 3月19日 山形県社会福祉施設整備費補助金に係る事業内容変更承認（工期変更）
- ・ 3月19日 工事請負変更契約締結（工期変更：建築工事・電気設備工事・機械設備工事・厨房設備工事・外構工事）
- ・ 3月22日 安全祈願祭举行・工事着工（10月末完成予定）
- ・ 3月22日 監理業務委託契約締結（菅原・新穂設計共同体）
- ・ 3月31日 鶴岡市社会福祉施設等整備費補助金・開設準備経費補助金に係る事業内容変更承認（工期変更）